

マヤ興亡：文明の盛衰は何を語るか？

著者	八杉 佳穂
発行年	1990-08-16
URL	http://hdl.handle.net/10502/5663

おわりに

この本を書き終えるほんの少し前、桜の散り終えたあと、ニューヨークのメトロポリタン博物館とフィラデルフィアのユニヴァーシティ・ミュージアムを見る機会を得た。そこにはエジプト文明の遺物がほんとにいやというほどたくさん展示されていた。それにひきかえ、マヤ展示のみすぼらしいこと。その差は何かと考えざるを得なかったが、それは博物館の収集品の量の差のせいではなく、文明の産出した量の差をそのまま反映しているように思えた。その差を生んだのは、道具の差、労力の差ではないかという考えがふと思いつかん。青銅器、鉄器対石器の違い、家畜対人力の違いではないか。文明の持続力の違いも大きな差となったであろう。悔しいけど、エジプトに比べたら、マヤは二流の文明にすぎないと感じたのである。しかし、負け惜しみにとられるかもしれないが、石器の文明では、それ以上望むべくもない高みに達した文明と思うのである。

マヤ文明の研究やメソアメリカの諸文明の研究は、すでに百年以上の伝統がある。しかし世界の諸文明と比較できる学問の質に達したのは、この数十年ではなからうか。そのためか、メソアメリカの諸文明は、我が国ではまだ正当に扱われているとは思われない。

我が国では、まだ、外国といえは、西洋を指し、外国語を学んでいるといえは、ドイツ語や

フランス語などの少数の西洋の言語しか指さないのがふつうである。いまや、経済問題や環境問題など、地球規模で考えなければならぬことが多くなっているのに、西洋以外はまったくといっていいほど考慮されない。文明や歴史についても同じである。

ある学問が受け入れられているかどうかをみる手っ取り早い方法は、中学や高校の教科書を見ることである。十分調べたわけではないが、私が見た世界史の教科書では、メソアメリカはほんの数行で片付けられていた。これではいけない。アメンホテップ四世やクフ王に言及するのであれば、パカル王や鳥ジャガー王についてもふれなければならない。そうでなければ、世界史としてバランスを欠いている、と思うのは私だけであろうか。西洋中心主義はもう止めて、文明や歴史も地球規模で考えてもいいのではなからうか。

世界史や文明史において、新大陸の諸文明があまり考慮されてこなかったということは、見方を変えれば、新大陸は、その名のとおりに、いまでも新しい大陸といえるのではなからうか。これまで旧大陸を対象にして考えられてきた諸説を検証するには、このうえない場を提供できるのではないかと思うのである。不思議な文明からやとと抜け出してきたマヤなど、自分たちで書いた歴史をもっており、新大陸の文明のなかでも、特に貢献するにちがいない。もちろん、新大陸を検証の場とするばかりでなく、旧大陸で得られてきた諸説をもっと利用する必要がある。旧大陸と新大陸をバランスよく考えることで、新大陸の諸文明の理解もより一層深まるにちがいない。片寄った考えは、まちがいを引き起こしやすい。

マヤ人は暦の計算に没頭していたとか、正確に天体の運行を計算していたとかいった誤った考えに満ちていた時代がある。いまから思えば、考えられないような意見が長い間支配的であったが、それはほんの一握りの学者しかいなかったことが原因のように思われる。しかし現在は、アメリカを中心に、マヤ研究者がたくさんふえ、やつとその他の文明と同じように、私も納得できるような研究結果を手にすることができるようになった。マヤ文明も人間らしい文明となってきたのである。マヤ研究の歴史は、ある程度研究者が増えないと、まちがった説が横行する危険性があることを教えるいい例となりそうである。その点、我が国は、まだまだ研究者が少なく、危険に満ちているといつてよい。

都市が増えると、争いが増える。人が増えると、競争が激しくなる。どうもそれは不可避のようである。喧嘩や競争が嫌いな私は、だからマヤ研究を始めたといつてもいい面が強いのであるが、もう少し研究者が出てきてほしいと思うのである。マヤはまだロマンの対象であり、学問の対象になる文明とは考えられないのであろうか。

マヤ研究者は、我が国ではまだ少ないからこそ、私のようなものでもマヤ文明についての本を書く機会が与えられたと思うのであるが、そのきっかけを作ってくれたのは、同僚の石森秀三氏であった。氏が蒔いた種を大事に育て、収穫までもつていった人は、福武書店の矢熊晃氏である。生長のための肥料は、毎日放送ディレクターの里見繁氏からうけたといつてよい。テレビ番組『甦るマヤ』制作のために、ときには意表をつくさまざまな質問をうけたが、それは、

いろいろな角度からマヤについて考えるよい機会となった。それらの多くは本書に生かされて
いるはずである。最後になったが、三氏をはじめ、本書の製作に携わってくださった多くの方
に御礼を申しあげたい。

一九九〇年七月

八杉佳穂

参考文献

参考文献:

第一章

タヤサル征服の歴史は、Means のものが有名であるが、その内容の多くは、Cogolludo[1688]と Villagutierre Soto-Mayor[1701]に負っている。前者はこれまで四版出ているが、第二版の複製本が手に入りやすい。後者は最近あいついで三つの版が出版されたが、手に入りやすい二つを記す。

Means, Philip A.

- 1917 *History of the Spanish Conquest of Yucatan and of the Itzas*. Papers of the Peabody Museum of American Archaeology and Ethnology, Harvard University, Vol. 7. (再版は Kraus Reprint から手に入る)

Cogolludo, Diego López

- 1971 *Los tres siglos de la dominación española en Yucatán*. Akademische Druck-u. Verlagsanstalt, Graz.

Villagutierre Soto-Mayor

- 1985 *Historia de la conquista de Itza*. Historia 16. Información y Revistas, Madrid.
1983 *History of the Conquest of the Province of the Itza*. Labyrinthos, California.

『チラム・バラムの書』については、Roys と Barrera Vásquez のものを薦めたい。

最近Edmonsonが「チュマイエル」と「ティシミン」の訳をUniversity of Texas Press より出したが、残念ながら文法的な間違いが多い訳のように思われる。

Barrera Vásquez, Alfredo y Silvia Rendón

- 1948 *El libro de los libros de Chilam Balam*. Fondo de Cultura Económica, México.

当時利用できた八つのチラム・バラムの書のなかで、共通する部分

を比較再構成して訳出したものである。今でも簡単に手に入る。

Barrera Vásquez, Alfredo and Sylvanus G. Morley

1948 *The Maya Chronicles. Contributions to American Anthropology and History*, No. 48. Carnegie Institution of Washington.

Roys, Ralph L.

1967 *The Book of Chilam Balam of Chumayel*. University of Oklahoma Press.

第二章

メソアメリカ全体の歴史の概説は、

Adams, Richard E.

1977 *Prehistoric Mesoamerica*. Little, Brown and Company, Boston.

Miller, Mary Ellen

1986 *The Art of Mesoamerica from Olmec to Aztec*. Thames and Hudson, London.

Wauchope, Robert (General Editor)

1965— *Handbook Middle American Indians*. (Vols. 1–15, Supplements 1–4)

Weaver, Muriel Porter

1981 *The Aztecs, Maya, and Their Predecessors*. 2nd Edition. Academic Press.

マヤ諸言語の概説は『言語学大辞典』(三省堂)をみられたい。

マヤ文明の概説書は、すでにたくさんあるが、最近のものを挙げておく。

Coe, Michael D.

1987 *The Maya*. (4th edition, fully revised) Thames and Hudson.

Hammond, Norman

参考文献

- 1982 *Ancient Maya Civilization*. Cambridge University Press.
Henderson, John S.
1981 *The World of the Ancient Maya*. Cornell University Press.
Morley, Sylvanus G. and George W. Brainerd, revised by Robert J. Sharer
1983 *The Ancient Maya*. (4th edition) Stanford University Press.

第三章

形成期最初期の研究は、クエリヨ遺跡の発掘がきっかけになり、急速に進んでいる。

Hammond, Norman

- 1977 The Earliest Maya. *Scientific American* 236(3): 116–133.

形成期の遺跡に関するものは、ベリーズのものが多く、それらの多くは、*Journal of Field Archaeology* や *American Antiquity* などの雑誌に発表されている。最近話題を呼んだエル・ミラドールが紹介されたもののみを挙げる。

Dahlin, Bruce H.

- 1984 A Colossus in Guatemala: The Preclassic Maya City of El Mirador. *Archaeology* 37(5): 18–25.

Matheny, Ray T.

- 1987 An Early Maya Metropolis Uncovered El Mirador. *National Geographic* 172(3): 317–339.

おもに形成期から古典期へ移る重要な時期に関する論文集を挙げておきたい。

Adams, Richard E. W.(ed.)

- 1977 *The Origins of Maya Civilization*. University of New Mexico Press.

第四章

古典期はマヤ研究の中心となる時代で、もっとも文献が多いので、本書で触れた話題に関して重要と思われるものと直接引用したものに絞ることとする。

Chase, Arlen F. and Diane Z. Chase

1987 *Investigations at the Classic Maya City of Caracol, Belize: 1985-1987*. Pre-Columbian Art Research Institute, California.

Coggins, Clemency C.

1975 *Painting and Drawing Styles at Tikal: An Historical and Iconographic Reconstruction*. Ph. D. Diss. of Harvard University.

Hellmuth, Nicholas

1978 *A General Introduction to Maya Art, Architecture, & Archaeology: Tikal, Copan Travel Guide*. Foundation for Latin American Anthropological Research.

Houston, Stephen D.

1987 *The Inscriptions and Monumental Art of Dos Pilas, Guatemala: A Study of Classic Maya History and Politics*. Ph. D. Diss. of Yale University.

Proskouriakoff, Tatiana

1963 *An Album of Maya Architecture*. University of Oklahoma Press.

Sabloff, Jeremy A. and E. Wyllys Andrews V (eds.)

1986 *Late Lowland Maya Civilization*. University of New Mexico Press.

Smith, Robert E.

1955 *Ceramic Sequence at Uaxactun, Guatemala*. Middle American Research Institute, Pub. 20.

Urban, Patricia A. and Edward M. Schortman(eds.)

参考文献

1986 *The Southeast Maya Periphery*. University of Texas Press.

Willey, Gordon R. and Peter Mathews(eds.)

1985 *A Consideration of the Early Classic Period in the Maya Lowlands*. Institute for Mesoamerican Studies, State University of New York at Albany.

第五章

Andrews, Anthony P., Tomás Gallareta Negrón, Fernando Robles Castellanos, Rafael Cobos Palma, and Pura Cervera Rivero

1988 Isla Cerritos: an Itzá Trading Port on the North Coast of Yucatán, Mexico. *National Geographic Research* 4(2): 196-207.

Chase, Arlen F. and Prudence M. Rice(eds.)

1985 *The Lowland Maya Postclassic*. University of Texas Press.

征服時のユカタンの政治区分のこれまでもっとも広く受けいられている再構成は、ロイズ Roys(1957) のものである。

Roys, Ralph L.

1957 *The Political Geography of the Yucatan Maya*. University of Oklahoma Press.

しかし最近、州の境界の修正など、新しい研究が進んでいる。たとえば、

Andrews, Anthony P.

1984 The Political Geography of the Sixteenth Century Yucatan Maya: Comments and Revisions. *Journal of Anthropological Research* 40: 589-596.

第六章

Flannery, Kent V.(ed.)

- 1982 *Maya Subsistence*. Academic Press.
- Harrison, P.D., and B. L. Turner, II (eds.)
 1978 *Prehispanic Maya Agriculture*. University of New Mexico Press.
- Taube, Karl A.
 1989 The Maize Tamale in Classic Maya Diet, Epigraphy, and Art. *American Antiquity* 54: 31–51.

第七章

Ashmore, Wendy(ed.)

- 1980 *Lowland Maya Settlement Patterns*. University of New Mexico Press.

Kujack, E. B.

- 1974 *Prehistoric Lowland Maya Community and Social Organization*. Middle American Research Institute, Pub. 38, Tulane University.

Marcus, Joyce

- 1976 *Emblem and State in the Classic Maya Lowlands*, Dumbarton Oaks.

Piña Chan, Roman

- 1968 *Jaina: la casa en el agua*. Instituto Nacional de Antropología e Historia, México.

Rathje, W. L.

- 1970 Socio-political Implications of Lowland Maya Burials: Methodology and Tentative Hypothesis. *World Archaeology* 1: 359–374.

Vogt, Evon Z. and Richard M. Leventhal(eds.)

- 1983 *Prehistoric Settlement Patterns*. University of New Mexico Press.

Welsh, W. B. M.

参考文献

- 1988 *An Analysis of Classic Lowland Maya Burials*. BAR International Series 409.

第八章

Justeson, John S. and Lyle Campbell(eds.)

- 1984 *Phoneticism in Mayan Hieroglyphic Writing*. Institute for Mesoamerican Studies. State University of New York at Albany.

八杉佳穂

1982 『マヤ文字を解く』中央公論社

文字に関する部分は拙稿「マヤ文字の世界」『イイチコ』No. 9(1988)、「マヤ文字の新たな解読にむけて」『三省堂ぶっくれっと』75号(1988)を利用した。

第九章

ランダの書は10版以上あるが、手に入りやすいものを挙げる。

Landa, Diego de

- 1959 *Relación de las cosas de Yucatán*. Biblioteca Porrúa, México.

- 1985 *Relación de las cosas de Yucatán*. Información y Revistas, Madrid.

- 1982 『ユカタン事物記』(林屋栄吉訳)大航海時代叢書(第二期)13: 233-492, 岩波書店

『ポボル・ヴフ』もたくさん版が出ている。

Tedlock, Dennis

- 1985 *Popol Vuh*. Simon and Schuster, New York.

- 1961 『ポボル・ヴフ』(林屋栄吉訳)中央公論社

土器の壁面に表わされた神々や場面の研究は、最近急速に進み、文献も多くなってきたが、そのきっかけとなった文献と研究にも役立つ本を二つだけ紹介する。

Coe, Michael D.

1973 *The Maya Scribe and His World*. The Grolier Club, New York.

Robicsek, Francis and Donald M. Hales

1981 *The Maya Book of The Dead: The Ceramic Codex*. University of Oklahoma Press.

神々や儀式についても豊富であるが、特に利用した文献のみを挙げる。

Pohl, Mary

1983 *Maya Ritual Faunas: Vertebrate Remains from Burials, Caches, Caves, and Cenotes in the Maya Lowlands. Civilization in the Ancient Americas*, (R. M. Leventhal and A. L. Kolata, eds.), 55–103. University of New Mexico Press.

Scholes, France V. and Eleanor B. Adams

1938 *Don Diego Quijada: Alcalde Mayor de Yucatán, 1561–1565*. 2 Vols. Antigua Librería Robredo, de José Porrúa e Hijos.

Scholes, France V. and Ralph L. Roys

1938 *Fray Diego de Landa and the Problem of Idolatry in Yucatan. Cooperation in Research*, Carnegie Institution of Washington, Pub. 501, 585–620.

Thompson, J. Eric S.

1970 *Maya History and Religion*. University of Oklahoma Press.

Villacorta C., J. Antonio y Carlos A. Villacorta B.

1933 *Códices Mayas*. Tipografía Nacional, Guatemala.

第十章

Brewbaker, James L.

参考文献

- 1979 Diseases of Maize in the Wet Lowland Tropics and the Collapse of the Classic Maya Civilization. *Economic Botany* 33(2): 101-118.
- Culbert, T. Patrick(ed.)
1973 *The Classic Maya Collapse*. University of New Mexico Press.
- Dahlin, Bruce H.
1983 Climate and Prehistory on the Yucatan Peninsula. *Climatic Change* 5: 245-263.
- Folan, William J. and Joel Gunn, Jack D. Eaton, and Robert W. Patch
1983 Paleoclimatological Patterning in Southern Mesoamerica. *Journal of Field Archaeology* 10: 453-468.
- Freter, Ann Corinne
1988 *The Classic Maya Collapse at Copan, Honduras: A Regional Settlement Perspective*. Ph. D. Dissertation, Pennsylvania State University.
- Lowe, John W. G.
1985 *The Dynamics of Apocalypse: A Systems Simulation of the Classic Maya Collapse*. University of New Mexico Press.
- その他最近出版された刺激的な書物を数冊加えておきたい。
- Benson, Elizabeth and Gillett G. Griffin(eds.)
1988 *Maya Iconography*. Princeton University Press.
- Gallenkamp, Charles and Regina Elise Johnson(eds.)
1985 *Maya: Treasures of an Ancient Civilization*. Harry N. Abrahams, New York.
- Hanks, William F. and Don S. Rice(eds.)
1989 *Word and Image in Maya Culture*. University of

Utah Press.

Schele, Linda and Mary Ellen Miller

1986 *The Blood of Kings*. George Braziller, New York.